

— Prologue —

■本書を作るにあたって 千草明

本書はポジションサイジングの秘訣について語った書です。この知識とテクニックを使うことで少額から短時間で飛躍的に資金を増加させることが可能となります。

トレードにおいてテクニカルを使った「手法」は人々の目を引き付けますが、ポジションサイジングの技術はあまり語られることがありません。それはテクニカルによる「手法」が、必勝法だと思っている人が多いからでしょうか。

エントリータイミングを計る方法、すなわち「手法」と華やかに呼ばれているものは、トレードを構成するスキルの1つに過ぎません。よく「手法」の「検証」が大事だと言いますが、エントリータイミングだけ検証して、使える or 使えないを決めてしまっているケースも多く見受けられます。トレードは、エントリー段階の予測技術も大事ではありますが、利食いや損切幅のリスク・リワードといった、ポジションサイジングの項目も、トレードの重要なエッジの一部です。

リスク・リワードを決めたときのトレードの期待値がどれほどあるのか？ また、リスクはどれほどになるのか？ それを知ることでトレード技術の優位性がより高まっていくことになります。すべてひっくるめて検証をしていかないと、そのトレーダー自身のトレード能力=エッジというのは算出することができないと私は思うのです。

本書では多くのトレーダーが軽視してしまっているリスク・リワードの概念を知るために必要になる確率の知識と、リスク・リワードから期待値を求める方法を書きました。数学の知識は必要ありません。すべて一目でわかるように表にしてあります。「リスク・リワード比率表」は、あなたのトレード技術と資金管理技術を高めます。また確率的思考を阻む人間の非合理的な考え方についてもまとめています。

さて、ここからが本題です。FXの教本を求めている方々には「もっと手っ取り早く儲ける方法が知りたい」といった欲張りな考えを持っている方も少なくありません。

今回はその需要に対して、真摯にお応えしていこうと「複利運用の可能性」の章では、すぐに使える複利運用のポジションサイジング表を用意しました。これは、定率運用のバイブルとも言われている●●●●●●を応用したものであり、少額から資金を飛躍的に増やす現実的に可能な方法になります。

「そんなことが実際にできるのだろうか？」と思う気持ちも当然です。論より証拠で私がリアルトレードで証拠金を数時間で5倍にする動画をお付けしました。この方法で10万円を10倍の100万円にする、100万円を10倍の1000万にする、1000万を10倍の1億円にすることも夢ではありません。複利運用の効果は証拠金がいくらになろうと常に同じであるからです。

またビデオでは、ニュースを一切見ず、1分足で利食い・損切5pips基準のスクalpピングトレードをしています。無駄を極力までそぎ落として、チャートも1画面だけでトレードしてみました。「トレードの本質」でもトレード動画をお見せしていますが、この動画もポジションサイジングの調整技術だけではなく、トレード技術もわかるものに仕上がっているのです、ご参考にして頂けることでしょう。ややこしいお勉強はしたくないという方はビデオのトレードをマネして頂くだけでも良いと思います。

FXの初心者も、いままで大金を市場に獲られてしまって悔やんでいる方も、ぜひ1000円の少額からリトライしてください。これなら冷静にトレードができるし、技術も身につけて、トレードで勝てる手ごたえがつかめるはずです。

皆様のFXトレードの成功を心からご期待しております。

著者 千草明

— CONTENTS —

※赤字が新規部分。黒字は「確率的裁量トレード入門」からの流用部分。伏字●●は購入者のみに開示の秘匿要素。

確率の基礎知識 008

- 008 確率とは何か？ ～確率の基礎知識～
- 014 ギャンブルに見る確率を誤解しやすい事例
- 020 ランダム・ウォークと非ランダム・ウォーク 流れとは何か？

勝率と利益率 025

- 025 勝率のゲーム 「ダイス投げの実験」
- 029 勝率のゲーム 「コイン投げの実験」
- 032 勝率と利益率でわかるリスク・リワード比率
- 033 千草式「リスク・リワード比率早見表」でチェック
- 040 リスク・リワードに応じて用意する適切な資金量は？
- 041 「定額」と「定率」の運用方法

複利運用の可能性 045

- 045 複利運用を可能にする「●●●」について
- 047 誰もが相場におけるエッジを正確には見積もれない
- 048 相場ではなく●●●にエッジを求めればいい
- 052 千草式「●●●」表の見方
- 053 そもそもトレードにおけるエッジとは何か？
- 056 複利運用の限界とリスク
- 057 リスクの削減 ゴールを定める&●●●
- 059 「●●●」を利用したトレードの実践
- 060 「●●●」を利用したトレードの結果

人間の不合理な思考 063

- 063 行動経済学と神経経済学
- 064 プロスペクト理論（人間は奪われることが大嫌い）
- 068 時間割引効果（誰もが利益をもらえるなら早く欲しい）
- 072 係留（1つのことに捕らわれ、それが絶対指標になる）
- 074 所有効果（所有物の価値が高いと信じ、手放せなくなる）
- 076 サンクコスト（損になるのはわかっても引くに引けない）
- 078 直近偏向（人間は直前の出来事の影響を強く受ける）
- 080 脳内物質に操られる人間 083 「人間の不合理な思考」のまとめ

スキャルピング手法 084

- 084 スキャルピングトレードのルール集
- 085 トレンド相場1（押し目買い・戻り売り）
- 087 トレンド相場2（ブレイクでの順張り）
- 089 レンジ相場（天井と底での逆張り）
- 090 トレンド転換相場1（トレンド相場が崩れるとき）
- 092 トレンド転換相場2（レンジ相場が崩れるとき）

付属ツール 早見表&ビデオ

<エクセルシートの早見表>

- リスク・リワード比率と●●● ■複利運用早見表

<ビデオ>

- エクセルシートの解説
- 「●●●」を利用したスキャルピングトレード（前半）
- 「●●●」を利用したスキャルピングトレード（後半）